

謹・賀・新・年



建設山口
 (山口県建設労働組合)
 〒753-0815 山口市維新公園2-1-10
 電話 083-925-2277
 編集発行 熊谷 龍 夫
 定価 20円

2018年(平成30年)元旦

http://www.kensetsu-yamaguchi.com info@kensetsu-yamaguchi.com

徳山動物園に みにきてね



5ヶ月の工期で完成した新展示ケージ。レッサーパンダが元気よく走り回る。

**レッサーパンダ
新展示ケージ**
 徳山・伊藤幸太郎さん(47)

昨年11月に徳山支部の引受けのもと開催された建設山口第29回教宣学習会。取材先は、リニューアルオープンされた周南市徳山動物園でした。この改装工事に携わったのが、徳山支部の(有)イトー代表取締役の伊藤幸太郎さん(鉄工・47)。レッサーパンダの新展示ケージなどを家族5人の力で手掛けました。

周南市徳山動物園は平成25年から北園の工事に着手し、平成39年に全園リニューアル完了予定です。昨年10月から一部改装工事が完了しリニューアルオープンしました。

この工事で自然学習館「ねいちやる」のレッサーパンダの展示ケージやゾウのテントの支柱とネット等に伊藤さんが携わりました。

徳山動物園のケージの修繕や改修工事は以前から手掛けていますが、動物のケージには強度の規定がありませぬ。強度を上げるために網目を太くすると動

見え易さ 強度 バランス考えて

「鉄工の職人」



伊藤さん

物の見え易さが下がるので、バランスが難しい工事となります。

今回の主工事のレッサーパンダの新展示ケージの作製は全体で5ヶ月。平成27年頃から打ち合わせを重ね、平成28年12月からケージの部品を自社工場で作製し、翌年4月に現場に搬入(組立)を行いました。

大きな現場は他業種の業者がたくさん関わっているため、工程を合わせる難しさもあります。また、クレーン操作などは操縦者が目視できない位置もあるので無線連絡で操縦することもありました。

◆◆◆
 子どもの頃から父親の仕事を見て育ち、将来はこの仕事をするのだからと考えていた伊藤さん。地元の工業高

徳山動物園の今
 徳山動物園は1960年徳山藩主・毛利公

**家族で
力合わせて**

昭和55年にイトウ工業を父・幸夫さんが創業し、平成2年に(有)イトーへ。幸太郎さんは平成28年12月代表。両親と3兄弟の5人で運営。右から父の幸夫さん(75)、弟の裕三さん(36)、母の憲子さん(70)、妹の由香子さん(44)。

校を卒業後、近畿大学工学部に進学し、将来の事業を継ぐことを念頭に建設コンサルタンツ会社に就職しました。4、5年勤めてから家業へと考えていました。就職が、職人が独立。就職から2年弱の24歳のときに急遽、実家に戻り、父の経営する(有)イトーに入りました。同時に建設山口徳山支部に加入。青年部副部長、青年部長を経験し、現在は基本組合の会計を担当しています。

仕事と組合の両立は大変ですが、普段の職場で他業種の職人と会うことがあまりなかったのが、役員になって他業種の職人さんとの輪も広がりました。平成28年12月に(有)イトーの代表取締役に就任。今後、人を雇っていくことも考えていますが、一人前の職人になるには時間がかかります。伊藤さんは「仕事も組合もまだまだ勉強することがたくさんあります」と話しました。

◆◆◆
 今回、伊藤さん家族5人で作り上げた新展示ケージでは、レッサーパンダが元気よく走り回っています。「これからも動物園の仕事には関わりたいね」と伊藤さん。

◆◆◆
 今年も「鉄工の職人」として腕を磨き、後継者育成も真剣に考えながら、家族と協力して地域に密着した「鉄工」の道を進みます。

の屋敷などを整備した徳山公園内に旧徳山市の市施行25周年を記念してオープン。入場者数は年間20万〜30万人で推移。昨年1月には累計で1500万人を突破しています。

「ひとりごと」
 ▼昨年から始めたマウンテンバイクのサイクリング。自損事故でしばらく、ほとぼりが冷めるまで乗っていないかったバイク(自動二輪)の復帰。秋はどちらも気持ちよく走っていました。

▼最近、その考え方が変わってきており、レイヤリングという考え方が。簡単に言えば重ね着で、基本を冬とし、①上から風や雨を通さないもの②その下に保温するもの③さらに下には通気性の良いもの。これで寒さを寄せ付けない装備になり、温かくなるにつれ、上から外せば、暑いときは通気性の良いものになります。

▼この方法で試しに12月にバイクで大分まで。全く寒くないツーリングを楽しみました。

特に一番下に通気性の良いものを着ると、蒸れることはありません。快適なツーリングをお約束します。

年頭のひょうご

組合運動・活動を力強く進めよう



執行委員長
吉村 修

きがいっそう強化されるものであり、組合活動の内容を理解してもらえらるものと考えます。

東北地方、熊本地方での木造仮設住宅の評価が大変高く、災害時には出来る限り木造住宅の建設を、という声が多く寄せられています。年々5回の執行委員会、各専門部の部会また各支部活動者会議等で協議・審議する機会が多くなります。組合に対する御意見要望等を各支部の役員さんへ申し出てくださいます。

組合員の皆様、並びに御家族の皆様、健康やかに新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。昨年1月17日に山口県と災害協定の締結を致しました。災害時における木造仮設住宅の設置及び住宅応急修理に17支部364事業所の組合員さんに登録をいただきました。

今年1月18日には、中国地方版の応急仮設木造住宅の仕様に基いた施工実習(講習会)が全国トップをきって山口県(山口きらら博記念公園)で開催されます。行政との結びつきが...

談に苦慮されているようですが、国土交通省が認めた内容の資料を理解し、提示して適切な対応を今後ともよろしくお願いたします。

全リ協 入会募集説明会 及び義務講習会 A

国土交通省は一定の要件を満たす住宅リフォーム事業者団体を「登録・公表する制度」「住宅リフォーム事業者団体登録制度」を創設しました。

全建総連は、この登録制度に大手事業者が対応していることから、これに対抗するため、組合員を会員とする全建総連リフォーム協会(全リ協)を平成27年4月1日に設立。

その後、全リ協は平成28年7月27日、国土交通省の住宅リフォーム事業者団体登録制度における団体に登録されました。このことにより、国が公認する団体のロゴマークを使用することが出来る

が予想されていますが、一方で大手事業者や異業者からの参入も相次いでおり、私たち地域の建設事業者もこの制度を活用し、消費者からの信頼を高める取組

中建国保・労災・共済そして講習会等の情報は組合のホームページでも見られますので、御活用をお願いします。

建設山口 クリック

今年も各地域で・申し込みは所属支部まで

確定申告学習会(平成30年)

日程	時間	対象支部	場所
1月23日(火)	13:00~16:00	全支部	中国労金下松支店会議室
1月26日(金)	13:00~16:00	全支部	建設山口本部会館
1月28日(日)	13:00~16:00	全支部	下関市リサイクルプラザ

※ 確定申告学習会に参加希望の方は、お入りの支部へ、開催日の7日前までに御連絡ください。

平成30年申告相談会

支部名	日程	時間	場所
宇部	2月3, 4, 10, 11日	9:00~17:00	支部事務所
岩国	2月6日(火)	10:00~16:00	支部事務所
阿東	2月7日(水)	10:00~16:00	支部事務所
萩	2月8日(木)	10:00~16:00	支部事務所
徳山	2月9日(金)	10:00~16:00	支部事務所
美祢	2月13日(火)	10:00~16:00	支部事務所
長門	2月14日(水)	10:00~16:00	支部事務所
光	2月15日(木)	10:00~16:00	支部事務所
下松	2月16日(金)	10:00~16:00	中国労金下松支店会議室
下関	2月18日(日)	10:00~15:30	下関市リサイクルプラザ
山口	2月19日(月)	10:00~16:00	支部事務所
小野田	2月20日(火)	10:00~16:00	支部事務所
熊毛南	2月21日(水)	10:00~16:00	支部事務所
下関	2月25日(日)	10:00~15:30	下関市リサイクルプラザ
柳井	2月26日(月)	10:00~16:00	支部事務所
防府	2月27日(火)	10:00~16:00	支部事務所
吉南	2月26日(月)~3月2日(金)	13:00~16:00	支部事務所
豊浦	3月1日(木)	18:00~20:00	支部事務所



末広部長

【税対部長 末広武夫】

「税対部長 末広武夫」明けましておめでとうございます。平成29年の確定申告が迫ってきました。今年確定申告書の主な変更点は○医療費控除添付書類の変更○セルフメディケーション税制の創設となっております。ご注意ください。また、毎年のご報告ですが、確定申告書に添付する証明書類を取り揃えておきましょう。

建設山口では、確定申告学習会・個別申告学習会を上表の日程で行いますので、所属の支部へ申し込んでください。学習会には筆記用具と電卓を、相談会には申告書(前年分)・収入内訳書(前年分)・帳簿・添付する証明書・筆記用具・電卓を必ず持参してください。日々の記帳に対応するため、例年各支部を通じて全建総連製作の「所得計算書」と昨年からの「所得計算書エクセルCD版」の2種類を販売しております。パソコンが苦手な方は従来の所得計算書で、パソコンをお使いの方はエクセルCD版を活用していただけたらと思います。このエクセルCD版の書式はこれまでの所得計算書とはほぼ同様ですので、従前の書き感覚で無理なく入力できるものです。減価償却も基本的な項目を入力するだけで自動計算します。エクセルCD版の内容としては「平成29年分」と「平成30年分(日々記帳対応)」の2つのソフトが入っています。

建設山口では、確定申告学習会・個別申告学習会を上表の日程で行いますので、所属の支部へ申し込んでください。学習会には筆記用具と電卓を、相談会には申告書(前年分)・収入内訳書(前年分)・帳簿・添付する証明書・筆記用具・電卓を必ず持参してください。日々の記帳に対応するため、例年各支部を通じて全建総連製作の「所得計算書」と昨年からの「所得計算書エクセルCD版」の2種類を販売しております。パソコンが苦手な方は従来の所得計算書で、パソコンをお使いの方はエクセルCD版を活用していただけたらと思います。このエクセルCD版の書式はこれまでの所得計算書とはほぼ同様ですので、従前の書き感覚で無理なく入力できるものです。減価償却も基本的な項目を入力するだけで自動計算します。エクセルCD版の内容としては「平成29年分」と「平成30年分(日々記帳対応)」の2つのソフトが入っています。

H29・賃金アンケート調査結果

一人親方 421万円
常用手問請 359万円

建設山口「賃金アンケート」の集計結果によると、平成29年の賃金実態(全職種平均)は事業主の支払い賃金が55円増の1万3688円、一人親方の受取賃金が50円増の1万5693円、常用・手問請で働く人の受取賃金は、26円増の1万2474円となりました。一人親方と常用・手問請の人の受取賃金の平均日額は(全職種)は1万4482円。昨年と比較すると40円増となりました。

アンケートの回収枚となりました。御協力数は、9704枚。回ありがとうございませ。率は昨年と比べ0.4%増の83.2%となり、過去最高の回収率。支別賃金(全職種平均)は、労働日数平均)は、労働日数年収等の関係については表のとおりとなりました。賃上げの有無では、常用・手問請の人については上がったと答えた人が639人の19%(昨年17%)。下がったが57人の2%(同2%)となつています。一人親方については、上がったと答えた人が4%(同4%)、変わらないが89%(同88%)、下がった53万円(大手プレハ

たと答えた人が7%(同7%)。事業主については、上げたと答えた人が27%(同27%)で下げた1%(同1%)、72%(同71%)がすえおいたと回答しています。

5年連続引き上げも

3%下がった・89%不変

公共工事単価

国土交通省は公共工事設計労務単価見積りを作る際の職種

別賃金)を5年連続引き上げました(山口県は約32%上昇)。しかし、現実には「現場で働く技能労働者に引き上がった賃金は渡っていない」とされ、建設山口の賃金アンケート調査(公共工事関係)でも、「変わらず」が89%、「下がった」と答えた方も3%となり、現場に渡っていない状況となっています。

建設山口・支別賃金(全職種平均)

	事業主の支払い賃金			一人親方の受取賃金			職人の受取賃金		
	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
阿東	12,478	13,500	13,133	15,700	14,955	16,444	12,730	12,830	12,758
阿武	13,250	14,000	14,500	13,136	14,500	14,080	12,757	12,800	13,000
岩国	13,742	13,661	13,202	15,864	15,907	16,177	12,560	12,486	12,311
宇部	13,508	13,596	13,679	15,104	15,277	15,544	12,716	12,371	12,253
小野田	13,811	13,877	13,432	14,972	15,257	15,293	12,388	12,074	12,256
吉南	12,975	13,638	13,564	15,019	15,430	15,548	12,458	12,221	12,016
下松	13,320	12,964	13,831	15,660	15,742	15,940	11,180	11,960	12,018
熊毛南	12,208	13,750	13,974	15,654	13,873	15,800	13,286	11,000	12,850
下関	13,762	13,956	14,301	15,360	15,782	15,732	12,595	12,622	12,405
徳山	13,885	13,656	14,215	16,419	16,492	16,541	12,556	12,599	12,632
豊浦	14,927	14,354	14,856	14,794	15,497	15,067	12,940	13,126	13,400
長門	13,452	13,606	13,900	14,605	14,824	14,558	11,556	11,986	13,175
萩	13,283	12,638	12,811	15,291	15,189	15,271	12,143	12,391	12,405
光	14,545	13,954	13,800	15,667	16,449	16,462	10,667	12,825	12,111
防府	13,401	13,607	13,422	15,587	15,730	15,835	12,144	11,997	12,150
美祿	13,474	13,147	14,856	15,082	14,630	14,966	11,634	12,030	12,308
山口	13,341	13,761	13,643	15,367	16,039	15,705	12,493	12,102	12,281
柳井	13,385	14,250	14,110	14,999	15,278	15,392	12,826	12,468	12,918
全支部の平均額	13,517	13,662	13,688	15,408	15,381	15,693	12,395	12,327	12,474

賃金引上げ目指す



組合としても対応強化を図る(昨年9/14学習会)

法定福利費確保へ
各地域で請求行動を

国は社会保険未加入対策を打ち出し、平成29年度からは、事業所単位から労働者単位での確認が強化されるなど、引き続き対策を強化しています。山口県でも社会保険未加入対策を進める上で人札・契約制度を改正。また、今後は各地域(市町)の公共工事にも対策が強化されることになり、「現場で社

会保険未加入業者と契約しない」「未加入の労働者を現場に入れない」など、各地域でこれまで以上に確認が厳しくなります。一方、事業所の形態により「適正な社会保険」は異なるものの、元請(上位)事業所の誤った指導で加入義務のない社会保険を強要されるケースが増加しています。組合としては、組合員さんから相談があつたときに、対応できるように、本部・支部の相談体制の強化を図っています。

また、社会保険加入を進める観点からも国は公共工事設計労務単価を5年連続引き上げており、山口県の単価をみると約32%も引き上がっています。しかし、引き上がった賃金は全国的に現場まで行き渡っていません。まずは、社会保険加入に伴う法定福利費(事業主負担分)を標準見積書で請求し、獲得していくことが求められています。各地域で標準見積書を活用し、各地域で、賃金引上げに取り組みでいきま

◆1ヶ月に何日働きましたか

	1ヶ月に何日働きましたか
一人親方	21.5日(3,989人平均)
常用・手問請で働く人	22.7日(3,263人平均)

単位/人

	~5日	6~10日	11~15日	16~20日	21~25日	26日以上
一人親方	101	199	266	794	2,451	429
常用・手問請で働く人	24	54	57	412	2,581	218

▼年収はいくら

	昨年1年間の年収(ボーナス・手当等を含めた総額)
一人親方	421万円(3,924人平均)
常用・手問請で働く人	359万円(3,025人平均)

単位/人

	~100万円	101~200万円	201~300万円	301~400万円	401~500万円	501~600万円	601~700万円	701~800万円	801~900万円	901~1000万円
一人親方	128	373	842	1,093	811	414	159	99	60	95
常用・手問請で働く人	117	217	897	1,128	542	162	42	20	6	6

後継者育成の思い

近年の大工

大きな変化が

現在、建設業就業者数の不足が深刻化しています。中でも若年者の就業者は他産業と比べても少なく、将来の担い手不足は明らかです。組合としても認定職業訓練校や技能競技大会の運営などで努力を続けています。「後継者育成」このことについて、本部・支部の担当役員の方に思いを述べてもらいました。



技術対策部長
荒木 泰司

「技対部長・荒木 泰司」近年の大工仕事についての思いから綴りたいと思います。まず、大工仕事の原点である墨付け。プレカットの発展に伴い墨付けという技能が必要とされる機会が少なくなりました。小屋束の長ささえ取り方も解らない。規矩術なんて必要ない。コンピューターと機械が刻んだ加工物を組み立てるだけ、造作についても鑿や鋸は多少使用するが削り台を設置している現場なんて見たことがない。これが現代の大工さんです。悲しい話ですが全国的に、そのように理解されています。時代の流れと言えは、

それで話はおしまいで。組立工という職種が誕生するのかもしれない。私事でありますが過去に弟子がいました。2年を過ぎた頃に規矩術を教え始めた。とたんに無断欠勤からの退職となりました。今では弟子をとること自体、躊躇しています。後継者育成の問題として

て古代から続く永久の課題です。本人の向上心に委ねるしかないと思います。千数百年いやそれ以上続いた大工仕事の技術が百年も満たない電動工具の登場でかなり変化しました。利便性や工期短縮を求めた結果であり、仕方のない現実です。昭和の初期までは、「木挽き」と呼ばれる職人がいました。その昔、「大工」と呼ばれる職人がいました。という時代がくるのか？ 新年号に相応しくな

い記事でごめんなさい。

昭和の初期までは、「木挽き」と呼ばれる職人がいました。その昔、「大工」と呼ばれる職人がいました。という時代がくるのか？ 新年号に相応しくな

い記事でごめんなさい。



増田さん

講習・高校生へ

今後も微力ながら

大工の技能検定の事前講習を行いました。今年で合併のため廃校となる下関中央工業高等学校の建築棟にて実施。昨年3級を取

得した3年生1名と下関工科高等学校の2年生2名での講習でした。3日間、計9時間でしたが、生徒たちの学ぼうとする意識に、ついつい時間をオーバーしてしまいました。

私自身も担当の先生と話をし、学ぶべき点がありました。後継者育成という観点から、私も微力ながらこれからはお手伝い出来ればと思っています。

将来に期待

小さな子供たちの



小川さん

【光・小川和広(大工・38)】私には小さな娘がいます。将来はどんな道に進んでいるのでしょうか。幼稚園、保育園の子

どもたちのインタビュー番組を見てみると、「将来は○○になりたい！」と元気な声を聞きます。大工さん、工事屋さんに聞きたいです。

熱入る現場

塗装・加工・解体・取り付けも

山口建設高等職業訓練校は、厚生労働省の定めた一定の基準に沿って、合理的かつ効果的に訓練を行っており、昭和50年4月1日に山口県知事より認定を受け、開校しています。

訓練期間は2年間で、重要なカリキュラムが決まっている中で、指導員も訓練生のために工夫をして授業を行っています。

では職場実習として、山口市吉敷佐畑の玄済寺の水屋の屋根工事を

と棟加工班に別れ作業を行いました。午前中は材木の塗装と加工を行い、午後からは古い屋根を解体した後に棟木を取り付けました。この日の作業

はここで終了。翌週、午後の訓練時間を使って、化粧垂木の取り付けと化粧裏板の貼り付けていく作業を行いました。訓練時間ギリギリで完成となりました。

実際の工事現場で指導員とともに作業をする学習とあつて、普段にも増して指導員の説明に訓練生も熱心に耳を傾けていました。

【長門・河野文哉(大工・26)】細工の方法など指導者によって色々

山口市 玄済寺 屋根工事実習へ

～山口建設高等職業訓練校～

現在、後継者不足は深刻化していることから、「後継者対策」は組合の重要課題の一つです。組合の「技術対策部」と「青年部」が協力し、技能競技大会を開催するなど、「技能」に力を入れていますが、その中でもこの訓練校は、組合の「後継者対策」の大きな柱となっています。



▲協力しながらの作業も良い経験になる



▶全てが勉強に

H30年度

訓練生募集

山口建設高等職業訓練校では「木造建築科」の平成30年度の訓練生を募集します。内容は次のとおりです。詳細は所属の支部までお問い合わせください。

■募集対象/建設(大工)を職業としている

■訓練期間/2年間

申込み・3月中旬までに

山口建設高等職業訓練校では「木造建築科」の平成30年度の訓練生を募集します。内容は次のとおりです。詳細は所属の支部までお問い合わせください。

■訓練日程/月4～5回(平成30年度入学生は毎週木曜日)

■特典/2年間の訓練を終了し、技能照査に合格した者は2級技能検定(建築大工)の学科試験免除。授業料、教科書、教材無料。交通費の一部、昼食支給。

■締切/3月中旬

指導員にお礼でお菓子も つくる喜び・子供たちへ

ものづくり体験フェア



自分そして家族のために

健診 受けてますか

平成29年度の中建国の健康診査事業は、全ての組合員と20歳以上の家族被保険者を対象に実施しています。年齢によって、特定健診と一般健診に分かれますが、健診内容は同じです。健診内容は、①基本健診②胸部直接レントゲン撮影③がん検診をセットにして1万5000円まで中建国保で費用負担します。中建国保山口県支部と(公財)山口県予防保健協会が交わしてい

る受診者負担)の他の部位のがん検診などの項目もあります。今年度の目標実施率は、健康診査70%、保健指導30%と定めてい

方も増えています。また、まだ特定健診(40歳以上の被保険者が対象)を受診されていない方に対して、山口県支部から直接、受

早期発見・治療を

る健康診査・保健指導委託契約の中には、オプションとして、前立腺がん検診(血液検査・検査料2千円は希望す

ます。「早期に病気がみつかってよかった」との声も多数あり、健診をきっかけに生活習慣病の改善に取り組む

診勧奨の御案内をする取組も行っています。案内の届いた方は必ず受診していただきますよう、お願いいたします。

詳細はお入りの出張所までお問い合わせください。

建設山口技能士会として、毎年参加している「ものづくり体験フェア」が11月

12日、山口市の維新百年記念公園内の山口県スポーツ文化センターで開催されました。事前に協議を重ね、親子木工教室を実施することを確認。ミニイ

「木の良さ」を子どもたちに伝えるこの取組は、今後も継続して取り組んでいきます。

12日、山口市の維新百年記念公園内の山口県スポーツ文化センターで開催されました。事前に協議を重ね、親子木工教室を実施することを確認。ミニイ

開場前から順番待ちの列が出来るなど相変わらず好評で、休む暇もなく夕方まで指導にあたりました。また、指導員が参加者の子どもから御礼としてお菓子をもらって出来事もあり、指導員・参加者双方が楽しみながらの体験フェアとなりました。



▶毎年好評の親子木工教室(11/12)

分散会で意見交換 心の健康も学ぶ



仲間を増やすために知恵を出し合う

のグループに分かれ公園内に設置されたクイズを解きながら、散策コースを周る。6つのグループに分かれ公園内に設置されたクイズを解きながら、散策コースを周る。6つのグループに分かれ公園内に設置されたクイズを解きながら、散策コースを周る。

県内交流学習会 主婦の会

11月8〜9日、第30

回主婦の会県内交流学習会を小野田市の「ナチュラグリーンパーク」を会場に10支部38人の参加者で開催しました。

「笑って健康」と題した講演を宇部市西光寺住職の佐々木真人氏から受けました。佐々木氏の実体験を交えながらお話を聞き、心の健康や笑うことの大切さを改めて理解することができました。

翌日は、分散会報告を行い、参加者の大きな拍手で確認。野外研修として、江汐公園散策コースにてクイズラリー。6つのグループに分かれ公園内に設置されたクイズを解きながら、散策コースを周る。

自民党県議との

交流会開く

現在、地域建設業の再生等を目的とした山口県への要請行動を建設山口では検討しています。



あいさつする新谷県議(左)

市の「ホテルかめ福」で意見交流会をはじめ開催しました。県議側は5人(新谷和彦議員、島田教明議員、吉田充安議員、笠本俊也議員、江本郁夫議員)。建設山口からは吉村執行委員長をはじめ四役・事務局8人が出席しました。

建設山口側から、公共工事設計労務単価が引き上がっても現場に渡っていない状況などを訴えました。県議側からも「地域活性化に向け知恵を出して欲しい」との要望も出され、今後も意見交換を行いました。

~手書き新聞~ 全ての班で作成

教宣学習会

教育宣伝部では、読まれる新聞づくりを目

5班に分け、初日は、

芸員さんの説明に参加



読まれる機関紙を

講師の全建総連教宣部・谷岡直樹氏から取材の方法などの講義を受け、「周南市徳山動物園」「ホテルサンルート徳山」で、第29回教宣学習会を10支部17人の参加者で開催しました。

終日には新年度の運動方針・予算などを全体の大きな拍手で決定しました。

運動方針を決定

魅力ある建設産業に

全建総連全国大会



全国から1441人が参加して(10/25~27札幌市)

全建総連第58回定期大会が10月25〜27日、北海道札幌市「ニトリ文化ホール」を主会場に開催され、全国から53県連・組合1441人が参加しました。大会は「組織増勢の力で賃金・労働条

件を改善し、若者に魅力あふれる建設産業にしよう」をメインスローガンに、1日目に経過報告・会計報告を承認し、2日目には分科会で熱心に議論。最後に役員改選では三浦中央執行委員長が退任し、新たに吉田中央執行委員長を選出。中央執行委員として、建設山口から吉村執行委員長、小林書記長の2人が選出されました。

▶秋本さん

一般の方も交え 独自色の式典を開催

防府支部

【防府・馬越直二 防府支部設立50周年記念式典「落語会」をデ
ザインする防府にて
29年10月15日(日) 14時より、建設山口 開催しました。



春風亭正朝さんと抽選会当選者の方々

曾我支部長が「みなさまのおかげで支部設立50年がある。職人不足の現状を打開すべく100周年に向けがんばります」と代表あいさつし、吉村本部執行委員長や来賓の島田教明県議、村松学市議会議長も祝辞を述べていただきました。

防府市出身の春風亭正朝さんの演舞、ブラス・エスプレッシーポの管楽器の癒しの演奏のあと、正朝さんの落語2席目を披露、地元府支部らしい式典が行えたと思います。

会場の笑いを誘い、最後に大抽選会を行い盛り上がりつつ閉演となりました。

家族連れで来場した組合員の田村達男さんは「初めて生の落語が見られ、とても楽しめた。組合活動があれば参加したい」と喜ばれていました。

ハガキ要請行動

全支部で 目標達成



本部に集められたハガキ

なく、将来にわたって私たちの国保組合を守っていくことに繋がっていくことにもなります。

国保組合の補助金確保における「現行水準の確保を求めたハガキ要請行動」は、全建設傘下の全組合員が一斉に取り組み運動で、夏と秋の年2回行われ、ハガキ要請行動をはじめとする補助金確保の運動を続けるのは、次の年の国保組合の安定運営のためだけに

支部	平成29年11月末 建設山口組合員数	4月からの 増減数
阿東	70	-7
阿武	0	-24
阿国	1,760	45
岩部	1,659	23
宇田	578	14
小野	1,003	17
吉南	1,110	76
下松	258	-10
熊南	1,232	-40
下関	765	15
徳山	178	6
豊浦	185	-7
長門	203	14
萩	249	0
光府	917	10
防府	174	-4
美山	1,084	43
柳井	433	23
計	11,858人	194

5年連続増加へ さらなる拡大を

り、実質194人の増加となっています。今年度は残すところ4ヶ月ですが、このまま推移していけば、5年連続の組合員数の増加となる見込みです。支部別では、17支部中11支部で増加しています。また、月別にみても4月を除く月は全て増加となっており、これまでのところ順調に拡大が進んでいるといえます。

建設山口の組織人数は昨年11月末現在、右表のとおり、1万1857人となりました。4月からの組合員数は増加傾向にありますが、将来的に入者は943人、組合員数はこれから先大幅に拡大が見込まれる。同業者の方はいらっしやいませんか？組織の御協力をお願いいたします。

安蔵寺山

(島根県益田市、旧匹見町)

久光 義秋 (光・大工68)

登山靴

17

私たちは雪山を楽しむ山として2月になるとよく登りました。高尻登山口に車を止め、林道を30分歩くと左側に登山口の標識がある。地道はしばらく階段を登ると、この辺りのコナラの木にヤドリギが寄生している。ヤドリギの赤い実は甘い酸っぱく、小鳥たちの冬の餌となる。粘液中に包まれた実は鳥たちの口に運ばれる。周囲の枝に運ばれる。6合目避難小屋は



雪の山頂にて

入口が雪で埋もれ、トタン屋根の上にも雪が積もりひっそりと建っていた。木立に背が低くなると視界が一気に開け、熊笹帯の上に新雪が積もり気持ちの良い展望場所、山頂はもうすぐだ。

では埋もれない。私たちのトレースだけが白い雪面に落書きのように残る。山頂の展望も期待できる山なので、春から秋のシーズンは天気さえ良ければハイクの姿が多い。

冬山は緊張感と判断力が試される。春山や秋山に何度も登り、ルートを外れないように安全に楽しんで欲しいと思います。雪山の美しさはきつと心に残るでしょう。

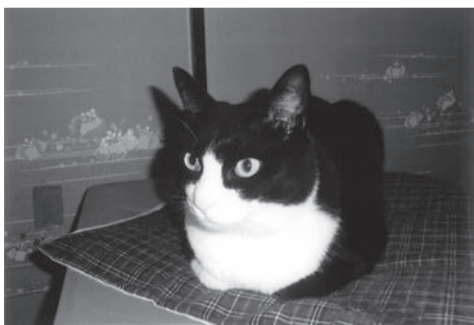
仲間声

新しい年を迎えて
光 平田 邦子 (主婦)

今年こそ、ダイエツトを成功させる。今までウォーキングをしていましたが、長続きしなかった。一番長かったのが約3ヶ月。1日休むつもりがズルズルと。気が付いたらあつという間に一週間、10日と過ぎていく。何とか成功させたい。

愛猫

タマちゃん



今では家族の一員に

吉南支部 浅川 れい子 さん

何回か猫を飼ったことがありますが、初めての家猫です。捨て猫を育て2年4か月。すっかり家のアイドルになり、家族同様です。220gの手のひらに載るような小さな猫だったけど、猫ミルクを猫哺乳瓶で、出掛けていても夜中でも4時間おきに与え、すっかり大きくなり今は体重も6.8kg。家族の足音で見極めてお出迎えもし、癒しになっています。いつまでも元気でいてね。



私たちの要求実現のために

東京・日比谷公園大音楽堂で全建総連主催「11・22賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会」が開催され、全国49県連・組合から3740人が集結。建設山口からは吉村委員長を先頭に、16人が参加。予算獲得を目指し、全国の仲間と奮闘を誓い合いました。



初選出の高村正大衆議院議員(左から3番目)と

地元国会議員へも要請



榎屋敬悟衆議院議員にも継続して

要求実現のためには予算確保は必要不可欠です。今年も建設山口は全国の仲間と団結して、予算要求運動に全力で取り組みます。

大会は12時30分に開会。議長を建設山口の今地副委員長が担当しました。はじめに主催者を代表し、吉田中央執行委員長があいさつ。各省庁への要請団決意

表明のあと、来賓あいさつとして各政党の代表から激励の言葉を受けた。全建総連の勝野書記長からは「公共工事設計労務単価が5年連続

引きあがっても、現場に届いていない。予算要求を全力で行い、賃金・単価引き上げも目指そう」と基調報告がありました。決意表明のあと、決

議案を採択。最後に参加者全員で団結カンパロー三唱を行い、東京駅までシユプレヒコーを練り返しながらかデモ行進しました。当日の午前中は、2

賃金引き上げも 全国の仲間と共に



数は力。熱気あふれる会場(手前は建設山口の仲間)

山陽小野田市と災害協定へ



11/20山陽小野田市役所での調印式。左から齊藤会計、中野副支部長、青木支部長(建設山口)、藤田市長、古川副市长、芳司総務部長。

山陽小野田市がこの協定締結に動いたのは、建設山口本部が山口県と災害協定を締結したことに加え、平成22年の厚狭川豪雨災害の際には協定を結んでおらず、動くことができなかったという経歴が背景にあります。調印式では、小野田支部から中野副支部長と齊藤会計、市から古川副市长と芳司(ほうじ)総務部長にも同席していただき、藤田市長と直接、協定書を交わすことが出来ました。今後とも地域に根ざす組合として活動していきたいと思っております。また、各地域でも災害協定の取り組みが進んでいくことを願っています。

厚狭川豪雨

経験背景に

地域に根ざす組合として

小野田支部

「小野田・青木保 田市と昨年11月20日に(大工・72)小野田 大規模災害時における支部では、山陽小野 支援活動に関する協

定」を締結しました。災害発生時には、避難所での間仕切りなど



熊本の応急仮設現場に参加する建設山口の仲間

災害時の登録事業者募集

詳細は各支部へ

近年、各地で大地震が発生し、また豪雨災害などの自然災害も多発しています。山口県内にも、「大竹断層」「菊川断層」などがあり、その想定される被害状況は、熊本地震を上回ると想定されています。地震など、災害が起こった際、建設職人の

山口はその役割を担うため、山口県と災害協定を締結しました。現在、災害時に協力頂ける登録事業者を募集中です(平成29年12月時点・364事業所が登録)。組合員のみならずの登録をよろしくお願いいたします。詳細につきましては、所属の支部までお問い合わせをお願いいたします。